

## 各種審議会等における女性委員登用率未達成についての状況調査

## 対象審議会等一覧

令和4年3月31日現在

	①審議会名	②課(室)名	③定数	④現委員数	女性		40%に達しない理由・改善点
					女性	割合	
1	八千代市総合計画審議会	企画経営課	20人以内	21	5	24%	団体等への推薦依頼の際、依頼文に男女共同参画社会の実現を目指した施策の推進の観点から女性委員の積極的な登用に配慮いただきたい旨を記載することや市民委員の公募などにより女性委員の登用促進に努めたが、女性の推薦及び応募が少なく、40%には達しなかった。
4	八千代子ども国際平和文化基金事業推進懇談会	シティプロモーション課	10人以内	10	3	30%	国際平和、文化交流に関する識見を有する委員に男性が多かったため。
6	八千代市情報化推進協議会	情報管理課	10人以内	9	2	22%	委員9人のうち、6人は関係団体からの推薦であり、女性は1人であったため。また、3人は公募による市民委員であるが、今回は女性の応募が1人のみであり、当該女性が委員に委嘱されても40%には達しなかったため。
8	八千代市行政不服審査会	総務課	5人以内	5	1	20%	条例により法律又は行政に関して優れた識見を有する者を委嘱しているところであるが、適任者を選定した結果、女性委員が1名となっている状況である。今後も引き続き、新たに委員を委嘱する際には、女性委員割合の目標値を踏まえ、人選を行ってまいりたい。
9	八千代市情報公開審査会	法務課	5人以内	5	1	20%	高度な専門的知識が必要であるが、女性の適任者が見つからなかったため。今後、現委員から委員の辞退があれば、女性委員の登用を意識した後任の検討をするよう心掛ける。
10	八千代市個人情報保護制度運営審議会	法務課	10人以内	10	3	30%	関係団体からの推薦及び市民公募によって委員の登用を行っているが、市民公募において女性からの応募がなかったため。
12	八千代市防災会議	危機管理課	会長及び委員32人以内	31	2	6%	「八千代市防災会議条例」に基づき、関係機関からの推薦者及び市職員に対し、委嘱（指名）をしているため。
13	八千代市国民保護協議会	危機管理課	33人以内(会長含む)	33	3	9%	「武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律」に基づき、関係機関からの推薦者及び市職員に対し、委嘱（任命）をしているため。
14	八千代市市民活動団体支援審査会	コミュニティ推進課	7人以内	7	2	29%	学識経験者については、推薦依頼した団体から選出される方が男性が多い状況がある。公募委員については名簿登録制度に変わったことから、以前に比べると様々な年齢層の女性の登録も多く見られるため、今後は審査会構成員全体の男女比のバランスを見て委任することが可能と考えられる。次期市民公募委員募集時には、男女共同参画プランに基づき女性委員の割合を高めるため、女性を優先する旨を選考基準に入れることとしたい。
16	八千代市入札契約適正化委員会	契約課	3人以内	3	0	0%	少人数のため。また、前任者の推薦等によって委員を選任しているため。改選時に改善したい。
17	八千代市公共施設再編検討・検証委員会	資産管理課	8人以内	7	1	14%	積極的な女性委員の登用を心掛けているが、団体から有識者の推薦と公募による選考で委員を選定しており、女性の候補者及び応募者が少ないことから、40%達成は難しい状況である。今後も引き続き女性委員の積極的な登用に努める
19	八千代市献血推進協議会	健康福祉課	規定なし	8	3	38%	・委員長が健康福祉部長に指定されているため。 ・その他の委員は関係団体からの推薦であるため。
20	八千代市地域福祉計画及び地域福祉活動計画策定・推進協議会	健康福祉課	15人	13	3	23%	委員を医療や福祉に関する識見を有する者などとしており、関係団体からの推薦であるため。
21	八千代市応急医療救護対策会議	健康福祉課	29人以内	27	4	15%	・委員の一部が、医師会等関係機関の代表者や市関係部局長等に指定されているため。 ・その他の委員は関係機関からの推薦であるため。
22	八千代市健康福祉部所管施設指定管理者選考委員会	健康福祉課	5人以内	5	1	20%	・委員の一部が、市関係部局長に指定されているため。
25	八千代市介護認定審査会	長寿支援課	90人	82	30	37%	現状は、市が医師会等の団体に推薦依頼を行い、推薦を受けた者に対して委嘱しているため、こちらから女性委員を指名することは難しいが、推薦依頼の際には、引き続き、女性の学識経験者を推薦いただくよう要望していく。
27	八千代市公的介護施設等整備事業者評価委員会	長寿支援課	6人	6	2	33%	団体等に推薦依頼を行うにあたり、可能な限り女性の有識者を推薦いただくよう引き続き要望していくが、委員6人のうち4人は庁内のあて職のため、市の人事において7級職以上の職員に女性職員を積極的に登用していかない限り、40%を達成することは不可能。
29	八千代市認知症初期集中支援チーム検討委員会	長寿支援課	11人以内	11	4	36%	現状は、市が医師会等の団体に推薦依頼を行い、推薦を受けた者に対して委嘱しているため、こちらから女性委員を指名することは難しいが、推薦依頼の際には、女性の学識経験者を推薦いただくよう要望していく。

33	八千代市福祉有償運送運営協議会	障害者支援課	15人以内	11	1	9%	関係団体からの推薦であるため
34	八千代市障害者介護給付費等審査会	障害者支援課	10人以内	10	3	30%	関係団体からの推薦であるため
35	八千代市障害者差別解消支援地域協議会	障害者支援課	13人以内	13	5	38%	関係団体からの推薦であるため
40	八千代市第2次健康まちづくりプラン推進・評価委員会	健康づくり課	24人以内	24	8	33%	委員の推薦を各団体に依頼しており、医師会や商工会議所、農協等、女性が少ない団体も多いことから、意図的に女性委員の割合を増やすことは困難であるため
41	市の国民健康保険事業の運営に関する協議会	国保年金課	13人	13	4	31%	委員のほとんどが各種団体から推薦される者であるため。各種団体へ女性被推薦者への配慮を働きかける。
47	八千代市要保護児童対策地域協議会代表者会議	子ども福祉課 子ども相談センター	規定なし	26	8	31%	関係団体による推薦によるため
49	八千代市予防接種健康被害調査委員会	母子保健課	7人	7	2	29%	委員の構成は、八千代市医師会長等、すべて定められているため男女比を考慮することができないため。
53	八千代市産業振興審議会	商工観光課	10人以内	10	0	0%	・関係団体からの推薦の際、女性の選出がなく、市民委員2人の公募を行ったが、女性の応募がなかったため。 ・市民委員2人の公募を行ったが、女性の応募がなかったため。次回の公募の際は、推薦枠で女性が少ない場合には女性を選出するよう配慮する。
54	八千代市観光振興懇談会	商工観光課観光推進室	11人	11	1	9%	・関係団体からの推薦の際、女性の選出がなかったため。次回の選出の際は、女性委員の推薦を各団体に呼び掛ける。 ・市民委員2人の公募を行ったが、女性の応募が一人のみだったため。
55	八千代市農政審議会	農政課	10人以内	10	2	20%	農業の現状や課題等について広く関係者の意見を聞くため、関係団体の選定を行い、委員の選出を依頼した。 各団体には積極的な女性登用を依頼したが、「役員に女性がいないため選出不可」等の理由により、選出不可とのことだった。
56	八千代市経済環境部指定管理者選考委員会	農政課	5人以内	5	0	0%	道の駅や農産物直売所等の専門分野に精通する有識者等を委員に任命する必要があったため。
57	八千代市環境審議会	環境保全課	12人以内	11	3	27%	本審議会は学識経験者4人、事業者推薦4人(今期は3人)、市民公募4人の計11人で構成されている。それぞれ女性は1名ずつ登用しているが、市民からの応募は少なく、全体の割合も40%以下となっている。改善点として、事業者からの推薦に際し引き続き女性登用をお願いしたい旨の一文を添えていただくこと、そして今後の市民公募に向けて女性にも参加してもらいやすい環境づくりの模索に努めていく。
58	八千代市廃棄物減量等推進審議会	クリーン推進課	12人	11	3	27%	本年度についても八千代市女性団体連絡協議会へ推薦依頼をするなど、可能な限り女性の登用に努めた。しかしながら、学識経験者の中には廃棄物に係わる女性がほとんどいない現状である。また、市民委員の公募については複数の女性から応募があったが、選考基準に基づき選考を行った結果、登用された女性の市民委員は1名にどまり、目標値を達成することができなかった。 今後においては、市民委員の選考方式を改めるなど、女性委員を積極的に登用したい。
59	八千代市住居表示審議会	都市計画課	12人以内	9	0	0%	・関係団体からの推薦であるため。 ・公募したが女性の応募が無かったため。
60	八千代市都市計画審議会	都市計画課	15人以内	15	0	0%	・関係団体からの推薦であるため。 ・公募したが女性の応募が無かったため。
62	八千代市地域公共交通会議	都市計画課	規定なし	20	0	0%	・関係団体からの推薦であるため。 ・公募したが女性の応募が無かったため。
63	八千代市都市マスタープラン策定会議	都市計画課	14人以内	14	1	7%	・関係団体からの推薦であるため。 ・公募したが女性の応募が無かったため。
64	八千代市建築紛争調停委員会	建築指導課	3人	3	1	33%	・パーセントで見れば33%と未達成となっているが、委員3名中1名が女性となっており、実質達成していると判断している。
66	八千代市空家等対策協議会	建築指導課	11人	11	0	0%	・未達成の理由としては、関係団体からの推薦者が多く、支部長等の役職を持った方が推薦されているため。(各団体の構成として役職を持つ方に男性が多いと想定される。) ・当課としては、適任者が複数いる場合は女性の推薦をお願いしている。
67	八千代市緑化審議会	公園緑地課	12人以内	10	0	0%	市民公募において女性の応募者はおらず、各種団体からも女性の推薦がないため。

68	八千代市都市整備部所管施設指定管理者選考委員会	公園緑地課	5人	5	0	0%	内部委員が2名男性（企画部長及び財務部長）であり、外部委員である有識者も女性の該当者がいないため。
70	八千代市教育委員会所管施設指定管理者選考委員会	教育総務課	5人以内	5	0	0%	八千代市指定管理者制度ガイドラインにより、委員には専門的な知識を有する者に委嘱することとされている。現委員は財務部次長及び企画部次長、弁護士、税理士、コンサルティング会社職員（室長）で構成されており、任期満了後も再任することが多い。現委員の任期が令和4年11月12日で満了するので、欠員が出た際は、女性の学識経験者も検討し委員の選出を行いたい。（委員が再任を希望しない場合や再任に適しない事由等がある場合には欠員が出る）
71	八千代市通学区区域審議会	学務課	12人以内	10	2	20%	審議会委員は、関係団体からの推薦によって構成されるため、女性に限定して推薦依頼をすることができないため。
72	八千代市学校適正配置検討委員会	学務課	20人以内	17	3	18%	検討委員会委員は、関係団体からの推薦によって構成されるため、女性に限定して推薦依頼をすることができないため。
74	八千代市特別支援連携協議会	指導課	規定なし	20	6	30%	20人の委員のうち10名が外部でうち5名が女性である。他10名は市の職員（課長級）でうち1名が女性である。そのため、女性6名にとどまっている。
75	八千代市いじめ問題対策連絡協議会	指導課	15人以内	15	4	27%	15人の委員のうち6名が外部でうち3名が女性である。他9名は市の職員（課長級）でうち1名が女性である。そのため、女性4名にとどまっている。
76	八千代市いじめ問題対策調査委員会	指導課	5人以内	5	1	20%	5名の委員はそれぞれ法律、医療、心理、福祉、教育の各機関から推薦していただいているため、男女比の調整については難しいと考える。
81	八千代市生涯学習審議会	生涯学習振興課	20人以内	9	2	22%	学識経験者及び関係団体の代表者は、大学及び関係団体からの推薦となっているため。今後は、推薦を依頼している団体に対し、女性委員登用率の向上について周知するよう努める。
83	八千代市青少年問題協議会	生涯学習振興課	会長及び委員19人以内	20	3	15%	会長については「八千代市青少年問題協議会条例」の第3条2項にて「会長は、市長をもって充てる。」と定められており、学識経験者及び関係団体の代表者については、大学及び関係団体からの推薦となっているため。今後は、推薦を依頼している団体に対し、女性委員登用率の向上について周知するよう努める。
86	八千代市スポーツ推進審議会	文化・スポーツ課	10人以内	9	3	33%	学識経験者については、関係機関等からの推薦を受けて任命するため。
88	八千代市文化財審議会	文化・スポーツ課	10人以内	9	1	11%	なるべく女性委員を選任するように努めているが、専門性が極めて高い分野の為、女性委員登用率が中々高まらない。
89	八千代市立郷土博物館協議会	文化・スポーツ課	5人以内	5	1	20%	博物館法施行規則第18条及び八千代市立郷土博物館の設置及び管理に関する条例第8条第2項で委員の任命の基準を定めており、基準を満たす女性委員が少ない。
90	八千代市上下水道事業運営審議会	経営企画課	10人以内	10	2	20%	10人中5人の関係団体からの推薦者が全て男性であったこと等により、女性の比率が低くなっている。このため、委員の推薦を依頼する際に、女性委員の登用を促進している旨を伝えるなどの働きかけを行っていく必要がある。